本校における防災教育の実践の様子を毎学期報告します。

防災通信

熊本県立苓北支援学校
令和元年（2019年）
7月19日（金）
第1号文責：防災主任　山田あゆみ

地震・津波・火災避難訓練

５月１０日（金）地震・津波・火災避難訓練を行いました。今回は、天草灘で強い地震（震度６弱）が発生し、さらに地震によって２階で漏電火災が発生したという想定で行いました。児童生徒は緊急地震速報の音を聞いて、動揺せずに担当の先生の指示をしっかり聞いて、落ち着いて避難することができました。

講話の様子

防災教育を行っています！

～今回は、高等部の様子をお知らせします～

防災の意識を高めるために、学級活動で防災について学習しました。消火器の位置を確認したり、防災頭巾を被ったりしました。防災頭巾を被る経験を重ねることで、自分から被ったり、嫌がらないようになったりしています。１０月は、はまゆう療育園との合同避難訓練を行います。

防災頭巾を被っている様子

総合型コミュニティスクール

第１回総合型コミュニティスクール運営協議会を７月９日（火）に行いました。はまゆう療育園の担当者、苓北町役場の防災担当者、釜区長、天草中央消防署苓北分署の担当者、天草警察署の担当者、本校 PTA 会長等が参加し、福祉避難所開設・運営時の役割分担について確認しました。

◆地震から命を守るキーワード◆

緊急地震速報の報知音を聞いたら・揺れを感じたら・・・・・・・

物が「落ちてこない、倒れてこない、移動してこない」場所に素早く身を寄せ、安全確保を！！

＊現在、緊急地震速報の報知音として、テレビやラジオ、防災行政無線等で使われている NHK のチャイムの音が推奨されています。